

～困っている人に思いやりのある行動を～

ヘルプカード

「ヘルプカード」とは、「困っている」と自分で伝えることができない障害のある人が、災害時や緊急時など周囲の人に配慮や手助けをお願いしやすくするために、普段から身につけておくカードのことです。

市では、自立支援協議会子ども部会が作成したヘルプカードを無料配布しています。

カードの裏面には、自身の症状や支援してほしいことを書き込むことができるので、周囲の人から見えやすい箇所につけて携行してください。

個人情報に気になる人は、カバンの中に入れて、いざという時の備えとして使用することもできます。



ヘルプカードを所持している人が困っていたら、「何かお困りですか？」と声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

あなたの支援が必要です
ヘルプカード
あなたの支援が必要です
ヘルプカード
あなたの支援が必要です
ヘルプカード

▶申し込み・問い合わせ先 福祉課障害福祉班（☎内線 274）

住民基本台帳の閲覧について（平成30年4月～平成31年3月）

住民基本台帳法の規定により、住民基本台帳閲覧の状況を次のとおり公表します。

閲覧年月日	閲覧した機関	請求事由または利用目的の概要	閲覧に係る住民の範囲	対象者数
平成30年4月27日	自衛隊長崎地方協力本部 本部長 小谷克己	自衛官および自衛官候補生募集案内送付	市内全域 平成11年4月2日から平成13年4月1日生まれの日本人男女	796人
平成30年5月29日	一般社団法人中央調査社 会長 大室真生	日本人の意識調査	崩山町、上の原二丁目、新山一丁目 16歳以上 日本人男女	15人
平成30年6月18日	一般社団法人長崎交流センター 代表理事 柴田義孝	県民の県政に関する満足度調査	市内全域	99人
平成30年8月24日	一般社団法人中央調査社 会長 大室真生	食と農林漁業に関する世論調査	大下町、仁田町 18歳以上 日本人男女	14人
平成30年10月10日	一般社団法人中央調査社 会長 大室真生	文化と国際化についての調査	城内二丁目 20～89歳 日本人男女	15人
平成30年11月21日	一般社団法人中央調査社 会長 大室真生	テレビ視聴に関する調査	船泊町、北安徳町 16歳以上 日本人男女	14人
平成30年12月19日	(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博	生活意識に関するアンケート調査	有明町大三東戊 20歳以上 男女	15人
平成31年1月9日	長崎県福祉保健部子ども政策局 子ども未来課長 濱野靖	長崎県子育て条行行動計画	市内全域 20～64歳 男女	100人
平成31年2月7日	自衛隊長崎地方協力本部 本部長 小谷克己	自衛官および自衛官候補生募集案内送付	市内全域 昭和61年7月2日から平成13年4月1日生まれの日本人男女	346人
平成31年2月8日	一般社団法人中央調査社 会長 大室真生	宝くじに関する世論調査	油堀町 18歳以上 日本人男女	24人

▶問い合わせ先 市民窓口サービス課窓口班（☎内線 181）